

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

会社名	株式会社 ^{みえ} 三重 ^{がいそうぎじゅつけんきゅうじょ} ロボット外装技術研究所		代表者名	森 大介			
			窓口担当	藤井 善江			
事業内容	衝撃吸収検知外装カバーの製造・販売		U R L	https://mierobot.co.jp/			
主要製品	衝撃吸収型接触検知外装カバー「YaWaRaKa ロボ D」						
所在地	〒510-0007 三重県四日市市別名一丁目 17 番 7 号						
電話/FAX 番号	059-324-5191 / 059-334-2310		E-mail	mierobot@mierobot.co.jp			
資本金(百万円)	10	設立年月	1966 年 4 月	売上(百万円)	—	従業員数	2

2. PR事項

『 ロボットの外装は柔らかいほうがイと思うから 』

今のロボットの表面は固くて冷たい！

そんなロボット達のボディを「人に優しい柔らかいボディ」にしてみませんか？

人と同じ社会や空間で活躍するロボットは、これからもっと安全で人に優しいボディに進化していく事が求められています。

私達の提案する「YaWaRaKa ロボ D(ヤワラカロボボディ)」は、①人に優しく、②見た目(意匠性)がよく、③接触したことが全面的どこでも検知でき、④特許技術でとても安価で故障しらずな構造、⑤汎用技術で量産性もよい、などの特徴があります。

病院や空港など人と共存する環境で動くロボットのボディとして YaWaRaKa ロボ D をご活用して頂いています。YaWaRaKa ロボ D は人とロボットが今よりも安全で安心できるパートナーへとステップアップできます。



デザイン性がとてもよく「グッドデザイン賞2022」も受賞されました。

右の写真は村田機械様と日本シューター様が協働で開発された病院での搬送システムでボディ全体が YaWaRaKa ロボ D で作られています。クッション性と接触したら検知してロボットを停止できる安全なロボットとしてご使用頂いています。デザイン性がとてもよく「グッドデザイン賞2022」も受賞されました。



3. 特記事項 (得意技術以外に PR したい事項 例: 特許情報、応用分野、表彰・認定)

- 国内・海外に複数件の特許取得済み
- 「衝撃吸収型接触検知外装カバーの検査測定方法」で産総研と三重県工業研究所と共に JIS を制定 (2023 年 3 月 20 日 JIS B 8951-1)
- サービスロボットや産業用ロボットの外装ボディに採用して頂いています。(海外のロボットも含む)